## 1 アセンブラについて

本資料は、計算機科学実験及演習 3 で利用可能な SIMPLE 向けアセンブラーに関するものです。命令に関する詳細は、別資料の SIMPLE 設計資料 (ver 4.0: 20200415) を参照してください。

## 1.1 使い方

テキストに命令を実行順で書き下します。引数については以下の表1の順で記載してください。サンプルテキストとしてsample1.txtを用意してありますのでそちらもご確認ください。インプットするファイルが準備できたら、

1 \$python3 assembler.py input-file [output-file]

で、当プログラムを実行します。python のバージョンは 3.7.6 です。output-file を省略した場合は標準 出力に出力されます.

表 1: input-file 内の引数の表記順

命令	第一引数	第二引数	第三引数
			第二句数
ADD	R[Rd]	R[Rs]	
SUB	R[Rd]	R[Rs]	
AND	R[Rd]	R[Rs]	
OR	R[Rd]	R[Rs]	
XOR	R[Rd]	R[Rs]	
CMP	R[Rd]	R[Rs]	
MOV	R[Rd]	R[Rs]	
SLL	R[Rd]	d	
SLR	R[Rd]	d	
SRL	R[Rd]	d	
SRA	R[Rd]	d	
IN	R[Rd]		
OUT	R[Rs]		
HLT			
LD	R[Ra]	d	R[Rb]
$\mathbf{ST}$	R[Ra]	d	R[Rb]
LI	R[Rb]	d	
В	d		
BE	d		
BLT	d		
BLE	d		
BNE	d		